

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	よつば・あえるの機能訓練室(主として療育の為の集団活動を行う場所)は、国の定める最低基準を満たした面積を有しておりますが、近年よつばでは高学年の利用児童様の割合も増えております。室内の面積を変えることはできませんが、引き続き使用する道具類の整理整頓を心がけ、避難における児童様の動線に物を置かないことは勿論のこと、児童様が活動するスペースには極力道具類を置かない等の工夫を行い、活動等に使用できる十分な物理的空間の確保に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	職員5人(管理者兼児童発達支援管理責任者1人、保育士2人、児童指導員2人)を配置することで、国が定める職員配置基準以上の職員数を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	0	2	段差がある箇所(活動スペースから、手洗いスペースへの6センチほどの段差)には黄色テープを貼ることで視覚的に段差がある事を理解していただく工夫をしています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0	朝礼・終礼時に活動等の振り返りや申し送り事項の確認を行っています。 集団活動や各種イベント等において、職員は企画段階から参画し、目標設定や振り返りを行い、療育に反映しています。 児童の個別支援計画作成、計画の評価に指導員も参加しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	令和5年12月中旬から令和6年1月中旬にかけ、保護者様に対してアンケート調査を実施致しました。 いただいたご意見を業務改善に繋げていきます。

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な支援の提供	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	毎年度、自己評価表をホームページにて公開しています。令和5年度自己評価結果は令和6年3月中に弊社ホームページにて公開致します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	0	第三者委員会による評価は行っておりませんが、保護者様のアンケート実施し、いただいたご意見等を業務改善に繋げております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	児童発達支援管理者等を対象として、マネジメント能力向上及びチームワークの形成、適切な施設管理業務の実施に資する研修を実施しています。 法人単位で、人間性の向上に資する研修及び療育のスキルアップに資する基礎、専門知識の研修を実施しています外部研修に参加することもあり、知識習得やスキルアップにつなげています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	放課後等デイサービス計画作成において、指導員を交え支援の進捗状況や課題の確認を行っています。またモニタリング及び個別支援計画の説明において、保護者様のご要望もお聞きしながら個別支援計画に反映させていただいております。 日々職員からの意見や考えを共有し、保護者様との面談や送迎時にうかがったお話を通して課題を抽出しています。
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	アセスメントツールとして「S-M社会生活能力検査」と保護者様からご提供いただいた検査結果(WISC等)使用しています。またS-M社会生活能力検査の結果は、評価シートを用いて説明させて頂いております。	

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

	チェック項目	評価			改善目標・工夫している点
		はい	どちらとも いえない	いいえ	
適切な支援の提供	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	活動担当者を中心に意見を出し合いメイン活動、サブ活動、特別活動を組み合わせプログラム構成しています。 活動担当者を6ヶ月毎交代し、担当者以外も日々の気付きをプログラムに採用できるよう配慮しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	同じ活動でもやり方や着眼点を変えながら、児童様の成長を見る為にあえて固定化する部分は残しつつ、工夫して取り組んでいます。 毎日活動プログラムを変えている。新しいプログラム立案について職員の意見を取り入れながら決定しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	毎朝の朝礼でその日に来所する児童ひとりひとりの課題や必要な配慮、支援をを共有しています。 休日や長期休みでしかできない事をそれぞれの課題に応じて設定しています。 各種プログラムは【身辺自立】【移動】【作業】【コミュニケーション】【集団参加】【自己統制】のどれかを高める目的が設定されています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	集団活動に重きを置いてサービスを提供しておりますが、必要であれば個別活動も実施しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	朝礼の際、当日の活動内容を共有し、児童様の最近の様子や支援にあたっての留意点を職員で共有して実践しています。 職員全員で予定の確認、活動の流れの共有を行っています。

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	支援終了後に職員一人ひとりがその日の支援などの振り返りや反省を付箋に記入し、翌日の朝礼で共有しています。終礼時に緊急性の高い事柄を共有し、翌日朝礼時に「昨日の様子」として紙にまとめた内容を共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	毎日日誌を記入し、その日の児童様の様子で気になる点や個別支援計画の達成度を記録して支援の検証、改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	6ヶ月に1回児発管がモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行います。支援計画は職員と共有をし、支援に繋がっています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	0	児童様の社会生活能力向上の為に、複数の目標を重層的に設定し支援を行っています。 ○自立支援と日常生活の充実の為に活動 SSTやABA, 感覚統合理論を用い、児童様に正のフィードバックを行うことや、成功体験を多く積んで頂くための工夫を行う事等を通して、児童様の社会に適應する力を伸ばすための支援を日々行っております ○創作活動 創作系プログラムの実施、自由時間における児童の創作活動の援助を行っております ○地域交流の機会の提供 外出系プログラムを行っております ボランティアの受け入れを行っています
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	サービス担当者会議には必ず児童発達支援管理責任者の他、児童様の現在の状況について理解している職員が参加するようにし、個別支援計画とのズレや見直しの必要性がないか検討しています。

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	必要に応じて、担任の先生とケース会議等を行い、情報共有に努めております。契約時保護様が学校への送迎を希望された場合は学校様と車両駐車場所と児童引き渡し場所の確認を行っております。 学校の情報共有は送迎の引き渡し時に行っている。下校時刻が急遽変更になった場合、学校から連絡頂くこともあります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	1	現在医療的ケアを必要としている児童様がいない為、アレルギー等の情報は保護様と共有しています。 契約時にかかりつけの病院の連絡先を確認している為、いつでも連絡できる体制はできています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	1	必要に応じて保護様の同意のもと、就学前に利用していた保育所等との情報共有を行い、発達支援の連続性が途切れる事がないように児童様の支援を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	就業先から情報提供の依頼があった場合、保護様(本人)の同意を得て提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	1	必要に応じて発達障害者支援センターきりり様に助言を求め、専門機関が主催する研修に参加しています。

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
関係機関や保護者との連携	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	2	児童館や放課後児童クラブとの交流の機会は提供できませんでした。 去年5月以降、新型コロナウイルスが5類感染症に位置づけられたことに伴い、外出プログラムを定期的に行うことが出来ました。久能山東照宮、運動場、るくる、セノバ等、障害のない子どもと接する機会は提供できました。不特定多数の方と積極的に活動することは、感染症のリスクを高めることに繋がりがねない状況が続いておりますが、感染防止対策を徹底したうえで、段階的にお子様の地域社会の参加包容の実現に資する活動を提供していきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	5	令和5年度は参加の機会はありませんでした。参加の機会を頂ければぜひ参加したいと考えております出来ております。静岡市障害者自立支援協議会の議事録は職員間で供覧させて頂いております。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	連絡帳をご利用いただき、家庭、学校での様子や課題、相談等を記入していただいております。送迎の引き渡しの際、児童様の様子を口頭で伝えております。また、必要に応じて保護者様と面談を行い、児童様の共通理解に努めています。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	4	0	1	お電話や送迎の引き渡しの際、あえるでの支援方法や児童様への関わりについて説明しております。モニタリングの際にも説明させて頂いております。

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	契約時に管理者が書面を用いてご説明しています。見学時に支援や利用料金のご説明をしていますが、契約時に運営規定などに併せて支援や利用料金に関するご説明をさせていただいております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	保護者様からの子育てのお悩み等に対する相談は、いつでもお受けしております。助言支援については相談内容等により、連絡帳でのやり取りや、面談を通して行うだけでなく、相談支援事業所、学校と連携して対応させて頂くこともございます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	1	4	保護者会等は開催しておりませんが、保護者様やご家族様も参加していただけるイベントやプログラムを開催し、保護者様同士の顔合わせを行える機会を提供させていただきつつ、保護者様同士の連携に資するイベントを企画し実施していきたいと考えております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情取扱い要綱に従って誠実に対応しています。迅速な対応ができるよう体制を整備し、様々なご意見に誠実に向き合えるよう心がけています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	毎月10日に翌月のプログラム予定表と「あえるだより」を保護者様に郵送させて頂いております。定期手にホームページにてブログを更新し、活動内容の紹介を行っております。

## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
保護者への説明責任等	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	個人情報とは個別にファイルにまとめ厳重に管理しています。契約時に保護者様と個人情報取り扱いに関する同意書を取り交わしております。個人が特定されないように、活動内容に対する情報発信を行っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	言語やジェスチャー等、様々なアプローチでコミュニケーションをとるようにしています。イラストカードや見やすい掲示を心掛け、書類のフォントも極力ユニバーサルデザインの文字を使用しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	4	事業所の行事に地域住民を招待する事はありませんでしたが、防犯対策や感染症予防対策、個人情報保護対策を徹底したうえで、地域に開かれて事業運営を行っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	約時に緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル、を施設内に掲示し、保護者様に説明させて頂いております。職員に対しても定期的に周知を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか	5	0	0	定期的に避難訓練の活動を取り込んでいます。年に2回、地震や火災を想定した総合防災訓練と、風水害を想定した一般防災訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	虐待防止委員会が設置されています。セルフチェックリスト等、ツールを用いた研修をおこなっております。



## 放課後等デイサービス評価表【令和5年度】

○職員数:5人    ○回答数5人

事業所名:よつば・あえる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	契約時にご説明させて顶いています。 身体拘束の取り扱い指針に、実施に関する組織的判断を定め、規定に従って一部の保護者様に了解を得て、個別支援計画に記載しています。 強度行動障害を有する児童様やその他行動上の問題から、身体拘束を必要とする場合に備え、個別支援計画に順次入力し、ご説明させていただいております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	契約時のアセスメントにおいて、必ずお子様の食物アレルギーの有無を確認しております。医師の指示書がある場合は指示書に基づいて対応致します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	事故発生時及び、当日や前日にヒヤリハットに相当する事例があった場合には朝礼終礼で共有し、再発防止の対策を、その都度検討し実施しております。